



前回会議の振り返り

神奈川県文化スポーツ観光局国際課
令和8年3月19日

議題について

第16期

直近で県が取り組むべき事項等
について協議を実施

多文化共生の推進に向けた情報発信

前回懇話会における主な意見整理

①県民への働きかけ

②新たなムーブメントやプラットフォームの設置

主な発言のポイント

テーマ	委員からの主な意見
県民への働きかけ	<ul style="list-style-type: none">○ <u>イベント</u>等、多くの人が集まる場所や<u>町内会</u>の他に<u>県民会議</u>への働きかけ。○ 対象を<u>外国人</u>だけ、<u>日本人</u>だけに絞らなくてもよいのでは。○ 外国人と日本人という<u>二項対立</u>を強める<u>危険性</u>を意識。
新たなムーブメントやプラットフォームの設置	<ul style="list-style-type: none">○ 1団体で取組むと攻撃が来る傾向。地域住民も<u>一緒に考える仕掛け</u>を作る。○ 外国人住民の課題を<u>ピンチ</u>ではなく<u>チャンス</u>とする。○ 課題や違和感が、<u>みんなが暮らしやすい社会</u>に繋がるきっかけになる。○ 県民だけでなく、<u>企業や市民団体</u>の<u>多様な主体</u>が声を挙げる場が重要。

発表について

委員からの事例発表

- ① 菊池副会長 防災安全に関すること
- ② 小島委員 子ども・若者支援に関すること
- ③ 富本委員 地域での生活に関すること
- ④ 笠間委員 在留資格に関すること

「多文化共生の推進に向けた情報発信」
に向け、意見交換